

平成27年度 行政評価事業別シート

	実計対象	<input checked="" type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	中澤 淳
	全体計画						経費区分		実施計画事業費		内線	3254
事務事業名	11704 公衆トイレ整備事業											
所 属	140100 環境部・生活環境課											
施 策	03011300 環境衛生施設の整備											
予算科目	会計	01 一般会計										
	科目	040105 衛生費・保健衛生費・環境衛生費										
	事業	940000 公衆トイレ整備事業										
事業目的						事業概要・効果						
経年により老朽化する公衆トイレの改修を進める。						利用者に快適な衛生環境を構築し提供することができる。						

PLAN-DO
年度実績及び予定

平成22年度 実績	平成23年度 実績
平成24年度 実績	平成25年度 実績
穀町公衆改修工事実施（25年度繰越）	村山駅前公衆トイレ公共下水道接続工事実施
平成26年度 実績	平成27年度 予定
芝宮公衆トイレ改修工事 北横町公衆トイレ改修工事	

指標名	改修トイレ数						
算式						単位	施設
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標		1	1	2		
	実績		1	1	2		
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名							
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名							
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							

事業費

(単位：千円)

		平成26年度 決 算	平成27年度 予 算
事業費		16,199	0
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
一般財源		16,199	0
人員数(人)	正規職員	0.2	0.0
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	1,371.6	0.0
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	1,371.6	0.0
市民一人当たりの経費		0.3	0.0
総額		17,570.6	0.0

(単位：千円)

平成26年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	0	
13節 委託費	907	芝宮・北横町公衆トイレ改修工事設計委託
15節 工事請負費	15,293	芝宮・北横町公衆トイレ改修工事
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	△1	

(単位：千円)

平成27年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	0	
13節 委託費	0	
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	高い
評価コメント	老朽化している公衆トイレについて、日常的、観光地としてふさわしい整備のため改修工事を行った。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	有効
評価コメント	快適利用、衛生的な施設を提供することができた。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	やや向上
評価コメント	社会資本整備総合交付金を活用し財源を確保できた。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

新しい公衆トイレに改修することにより、水道光熱費等も節約される。
 今後の課題として、太子町・新町公衆トイレの改修（外壁、和式→洋式便器）が必要と思われる。

ACTION

1次評価

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	統合・終了
総合評価コメント		2次評価コメント	
<p>老朽化したトイレの修繕と下水道接続を計画的に行ってきた。今後の改修について検討課題である。工事費のみを別事業としたが、トイレとして1事業で管理するほうが事務処理上も効率がよい。</p>		<p>北横町、芝宮トイレの改修工事の完成により、規模の大きい改修工事は完了した。今後は、和式便器の洋式化等工事と適切な管理の継続が重要。公衆トイレ管理事業へ統合。</p>	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	